



2019年9月10日

各 位

会 社 名 株式会社ジーンテクノサイエンス  
代表者名 代表取締役社長 谷 匡 治  
(コード番号：4584 東証マザーズ)  
問 合 せ 先 執 行 役 員 栄 靖 雄  
経 営 管 理 本 部 長  
(TEL. 03-6222-9547)

## 昭和大学との歯髄幹細胞を活用した骨関連疾患の治療法創出に向けた 共同研究契約締結のお知らせ

この度、当社は、学校法人昭和大学（以下、「昭和大学」といいます。）と骨関連の一部疾患に対する新たな治療法創出に向けて、共同研究契約（以下、「本契約」といいます。）を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本契約締結の目的及び理由

当社は、2018年度より新たな事業ステージを指すGTS3.0「バイオで価値を創造するエンジニアリングカンパニー」を目標に掲げ、これまでの事業活動で得てきたバイオ技術に関するノウハウ及び知見を最大限活用し、従来より手掛けてきた希少疾患、難病に加えて、小児疾患を重点的なターゲットと定め、これらの疾患に悩む患者様、そのご家族や介護者の方を含めた包括的なケアを目指して、新薬のみならず新たな医療の開発・提供に取り組んでおります。本契約は、当社の再生医療事業の基盤となる歯髄幹細胞を活用して当該疾患の新たな治療方法の創出を目指すものであります。

骨関連疾患の患者数は年々増加しており、手術・治療費のみならず、術後の長期リハビリテーションを含めたトータル医療費の増加は、今後益々、社会経済を圧迫していくと予想されています。また、一部の疾患においては、既存の手術・治療法で、必ずしも満足な効果が得られない患者様もおられます。優れた骨再生能力を有する歯髄幹細胞を活用した細胞治療は、このような患者様に対する手術・治療効果を増強できる可能性があり、これにより、疾患の早期治癒、再発防止、ならびにリハビリテーション期間の短縮に繋がることから、医療サービスの効率化や医療費抑制にも貢献できる可能性があります。

昭和大学医学部整形外科学講座では、骨関連疾患を患う多くの患者様に、日々、最新の治療・手術を提供する一方、より効果の高い治療法創出に向けた基礎研究、及び臨床研究を精力的に実施しています。この度、当社が所有する歯髄幹細胞を活用した新たな治療法創出の可能性について、当社と意見が一致したことにより、共同研究を実施することで合意いたしました。

## 2. 本契約の内容

当社の完全子会社である株式会社セルテクノロジーにて調製したヒト歯髄幹細胞を用いて、当社、及び昭和大学医学部整形外科学講座にて、骨関連の一部疾患に対し、新たな治療法創出に向けた基礎研究を共同で行います。

## 3. 本契約の相手先の概要

(1) 名称	学校法人昭和大学
(2) 所在地	東京都品川区旗の台一丁目5番8号
(3) 学長	久光 正
(4) 対象研究室	昭和大学医学部整形外科学講座

## 4. 今後の見通し

本件に伴う2020年3月期の業績への影響は軽微の見通しです。

以 上